

本稿は、バンク・オブ・アメリカが 2016 年 1 月 20 日に発表した英文プレスリリースを翻訳したものです。英文の原文と翻訳内容に齟齬がある場合には原文が優先します。なお、英文プレスリリースは、バンク・オブ・アメリカのニュースルーム <http://new.sroom.bankofamerica.com> でご覧いただけます。

日本に関連する調査結果については、弊社日本チーフ株式ストラテジスト 阿部健児のレポートを併せてご参照ください。

平成 28 年 1 月 21 日

報道関係者お問い合わせ先：  
メリルリンチ日本証券 広報部  
03 6225 7550

**BofAメリルリンチファンドマネジャー調査：  
世界経済見通しに対する投資家の自信が大きく後退  
キャッシュの配分は拡大、株式は大幅に縮小**

[ニューヨーク、2016年1月20日] バンクオブアメリカ・メリルリンチが発表した1月のファンドマネジャー調査によれば、中国の成長への懸念が強まる中、投資家の世界経済見通しへの自信が大きく後退しています。株式への配分が大幅に低下する一方で、キャッシュ比率が上昇しました。

- 世界経済が今後 12 ヶ月間に強まると予想するファンドマネジャーは差し引き 8%と 2012 年以降で最少。
- その一方で、世界経済が今後 12 ヶ月間に景気後退入りするとみるファンドマネジャーは 12%とわずか。
- ここにきて最大の「テール・リスク」は中国の成長減速と考える回答者が圧倒的多数に。
- 今後 12 ヶ月間に世界の企業利益が減少するとみる回答者が増加するとみる回答者を上回り、利益見通しは 3 年余ぶりのマイナスに転じる。
- 今後 12 ヶ月間に FRB の利上げは 2 回以下と予想する回答者は半数以上と1カ月前の 40%から増加。
- 最も過熱感のあるトレードは引き続き米ドル・ロングだが、米ドルへの強気は薄れつつある。
- 平均キャッシュ比率は 5.4%と 2009 年以降で 3 番目に高い水準に上昇。今回の調査では、差し引き 38%の投資家がキャッシュをオーバーウエート。
- 株式をネットベースでオーバーウエートとしている回答者は 12 月の差し引き 42%から差し引き 21%に半減。一方、債券のアンダーウエートは減少。
- グローバル新興国株への弱気が過去最高水準まで強まる。最も選好されている株式市場は引き続き欧州と日本。

BofA メリルリンチ・グローバルリサーチのチーフ・ストラテジスト、Michael Hartnett は、「投資家の弱気はまだ最大値に達していない。既に通常の景気後退/弱気相場局面に十分入っていることを投資家が認識するのはまだこれからだ」と述べています。

欧州株ストラテジー責任者、James Barty は次のように述べています。「欧州に対する投資家の強気は損なわれていない。確信はすっかり浸透している。選好度の最も高いセクターと低いセクターのポジショニングの差は 2 年ぶりの低水準にある。」

#### BofA メリルリンチファンドマネジャー調査

1月調査は1月8日から14日までの期間に実施されました。全体で211人の機関投資家が参加し、これらの機関投資家の運用資産総額は6,100億ドルに達します。その中でグローバルな質問に回答した機関投資家は173人で、運用資産総額は4,990億ドル。特定地域の質問に回答した機関投資家は96人、その運用資産総額は2,280億ドルでした。調査はBofAメリルリンチ・リサーチが市場調査会社のTNSの協力の下に実施しました。TNSは50カ国以上を網羅する自社の国際ネットワークを通じ、80カ国以上で国内・国際組織にマーケット情報を提供している世界第4位のマーケット情報グループです。

#### BofA メリルリンチ・グローバルリサーチ

BofAメリルリンチ・グローバルリサーチは世界の約3,400銘柄を超える株式と約1,200銘柄超のクレジットを調査対象とし、多くの機関によるランキングで上位に選出されています。直近では、インスティテューショナル・インベスター誌の2015年世界の調査部門第1位、2015年のAll-America調査で第1位、2015年Latin America調査で第1位、2015年Emerging EMEA調査で第1位、2015年のAll-Europe Fixed Income調査で第1位、2015年All-Asia調査で第2位、2015年のAll-America Fixed Income調査で4年連続の第2位となりました。

#### バンク・オブ・アメリカについて

バンク・オブ・アメリカは世界トップクラスの金融機関の一つであり、個人、中小企業、及びを顧客とし、銀行業務、投資業務、資産運用業務、その他の財務管理及びリスク管理のための商品やサービスを幅広く提供しています。米国では、約4,700店のリテール銀行支店、約16,000台のATM、また現在3,200万人のユーザーが利用し、受賞歴もあるオンライン・バンキング、1,900万人以上が利用するモバイル・バンキングを通じ、約4,700万の個人や小規模企業の顧客と取引を行っています。バンク・オブ・アメリカは世界有数のウェルス・マネジメント会社であるとともに、企業金融、投資銀行、広範な資産クラスにわたるトレーディングにおいても世界的なリーダーであり、世界中の企業、政府、機関、個人などにサービスを提供しています。同社は、革新的でありながら利用しやすいオンラインの商品やサービスにより、約300万人の小規模事業主の顧客に対して業界有数のサポートを提供しています。バンク・オブ・アメリカは、50州すべて、コロンビア特別区、米国領ヴァージン諸島、プエルトリコ、および35カ国以上で顧客事業を展開しています。バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの株式(取引略号:BAC)はニューヨーク証券取引所に上場されています。

バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションがグローバル・バンキング及びグローバル・マーケット事業を行うための営業上のブランド・ネームです。貸出、デリバティブなどの商業銀行活動は、バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションのバンキング関連会社を実施しています。これには、FDIC加盟銀行のバンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイが含まれます。証券、財務アドバイザーなどの投資銀行活動は、バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの投資銀行関連会社(投資銀行関連会社)が実施しています。これには、メリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドが含まれ、これらはFINRA(米国金融取引業規制機構)及びSIPC(米国証券投資者保護公社)加盟の登録ブローカーディーラーです。投資銀行関連会社が提供する投資商品はFDICの保険対象ではなく、損失が生じることがあり、銀行による保証はありません。

バンク・オブ・アメリカのさらなるニュースについては、バンク・オブ・アメリカのニュースルーム(<http://newsroom.bankofamerica.com>)をご覧ください。

[www.bankofamerica.com](http://www.bankofamerica.com)